



発行所 善通寺町弘報委員会
編集者 武内正男
発行者 高橋正一
印刷所 横田印刷所

町公明選挙期成同盟が結成されました。
三月二十四日日本町にも、理委員長細川孝夫氏が就任した。要綱、規程等次、公明選挙期成同盟が結成され、会長には町選挙管

選挙の自由と公正

遺憾にたえないが、今回の選挙による衆議院議員選挙の自由と公正の確保は、選挙管の努力によるものと見られる。選挙管の努力によるものと見られる。選挙管の努力によるものと見られる。

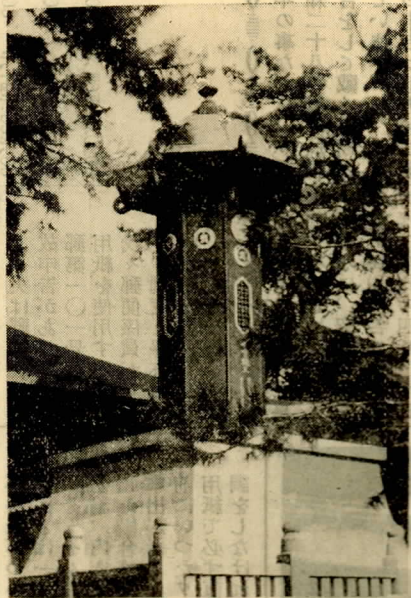
公明選挙

四月十九日(日) 衆議院議員選挙 四月二十四日(金) 参議院議員選挙

去る三月十四日午後八時三十分衆議院が解散し、三月二十四日衆議院議員の選挙の公示があった。町民挙げて、公正、明らかな選挙を行

花の四月は

投票所は次の七ヶ所
1 楠木寺
2 一高講堂
3 西部小学校講堂
4 町立図書館
5 中央小学校講堂
6 町議事堂
7 東部小学校講堂
時間 午前七時から午後六時まで
開票は中央小学校講堂で
各当日午後七時三十分から



聖霊分骨納骨堂

参議院議員は憲法第四十條の規定によつて、紙を用います。全国区の三分と地方区の分と用紙を区別して記載しては無効と見なされます。今回の四月二十四日に行われる選挙がこれ

全国區 毎に一票

参議院議員の選挙は、全国を選挙区とするものと、香川県を選挙区とするものと、二種に分れておられるので、二十四日の選

不在者投票は投票日の前日までに

船舶乗組の家族は特に注意

不在者投票については、既に本紙上で重ねて申上げておられるので、充分御承知のことと思ひますが、総務課に申し込んでおられる船舶乗組の家族は、特に注意を要するものがある。船舶乗組の家族は、特に注意を要するものがある。

町議会役員

三月十二日召集された町議会定例会は、三月十六日閉会したが、会期中に議員の更迭があった。議員の更迭があった。

四月から改められた給料及び報酬

| 役職 | 月額 | 年額 |
|--------|---------|--------------|
| 町長 | 三三、〇〇〇円 | (三、八四〇、〇〇〇円) |
| 副町長 | 二七、〇〇〇円 | (三、二四〇、〇〇〇円) |
| 議長の副議長 | 二二、〇〇〇円 | (二、六四〇、〇〇〇円) |
| 議員 | 一八、〇〇〇円 | (二、一六〇、〇〇〇円) |
| 教育委員 | 一五、〇〇〇円 | (一、八〇〇、〇〇〇円) |
| 選挙管理委員 | 一三、〇〇〇円 | (一、五六〇、〇〇〇円) |
| 農林委員 | 一〇、〇〇〇円 | (一、二〇〇、〇〇〇円) |
| 建設委員 | 八、〇〇〇円 | (九、六〇〇、〇〇〇円) |
| 衛生委員 | 七、〇〇〇円 | (八、四〇〇、〇〇〇円) |
| 監査委員 | 六、〇〇〇円 | (七、二〇〇、〇〇〇円) |

選挙主要事項一覽表

| 月日 | 事項 |
|--------------------|-----|
| 4月1日 <td>投票日</td> | 投票日 |
| 3月31日 <td>投票日</td> | 投票日 |
| 3月24日 <td>投票日</td> | 投票日 |
| 3月23日 <td>投票日</td> | 投票日 |
| 3月22日 <td>投票日</td> | 投票日 |
| 3月21日 <td>投票日</td> | 投票日 |
| 3月20日 <td>投票日</td> | 投票日 |
| 3月19日 <td>投票日</td> | 投票日 |
| 3月18日 <td>投票日</td> | 投票日 |
| 3月17日 <td>投票日</td> | 投票日 |
| 3月16日 <td>投票日</td> | 投票日 |
| 3月15日 <td>投票日</td> | 投票日 |
| 3月14日 <td>投票日</td> | 投票日 |
| 3月13日 <td>投票日</td> | 投票日 |
| 3月12日 <td>投票日</td> | 投票日 |
| 3月11日 <td>投票日</td> | 投票日 |
| 3月10日 <td>投票日</td> | 投票日 |
| 3月9日 <td>投票日</td> | 投票日 |
| 3月8日 <td>投票日</td> | 投票日 |
| 3月7日 <td>投票日</td> | 投票日 |
| 3月6日 <td>投票日</td> | 投票日 |
| 3月5日 <td>投票日</td> | 投票日 |
| 3月4日 <td>投票日</td> | 投票日 |
| 3月3日 <td>投票日</td> | 投票日 |
| 3月2日 <td>投票日</td> | 投票日 |
| 3月1日 <td>投票日</td> | 投票日 |

弘報委員の改選について

昭和二十七年定例委員会では、委員の改選がなされた。委員の改選がなされた。委員の改選がなされた。

腸チブス予防接種をうけませう

腸チブスも赤痢も同じです。さてこれから腸チブスな伝染病でありまして、その流行しやすい季節で病気を口から入り腸で病気がおこしお尻から病気が出てそれが飲食物を汚して口へもどつて新しく感染するといふ道筋であります。腸チブス予防接種は、腸チブスの減少はやはり予防治射のためであることがはつきり言へるので

俳句

土筆摘むやさし籠を姉妹
木蓮や門標細き女文字
かきやける木の芽や空にけがれなし
手をつつて臘月夜を詣でけり
人倚ればなど木蓮の散り急ぐ
野遊や遊覧バスの来て停る
玉垣をひたさんばかり春の水
風うけて辛夷の花の総をよぎ
野蟹の脇にむしるをのべ野点

不在者投票の申請には認印持参のこと

投票所で代理投票をして貰いたい人は認印持参のこと

本町新年度予算 九千八百万円

昨年当初に比し三千九百万円の増
昭和二十八年年度予算は、決定されたが、その要領を去る三月定例会議で審議は次の通りである。

| 歳入の部 | | 歳出の部 | |
|------------|---------------|---------------|--------------|
| 科 目 | 本年度予算 | 前年度予算 | 前年度予算額 |
| 一、町 税 | 2,711,500.00 | 2,711,500.00 | 1,733,500.00 |
| 二、地方交付金 | 9,933,000.00 | 8,633,000.00 | 1,733,500.00 |
| 三、公営企業 | 4,933,000.00 | 1,103,500.00 | 1,733,500.00 |
| 四、分庫収入 | 3,000.00 | 3,000.00 | 1,733,500.00 |
| 五、使用料 | 1,700,000.00 | 1,700,000.00 | 1,733,500.00 |
| 六、国庫支出金 | 1,700,000.00 | 7,333,500.00 | 1,733,500.00 |
| 七、県支出金 | 1,900,000.00 | 3,333,500.00 | 1,733,500.00 |
| 八、寄附金 | 3,333,500.00 | 1,000,000.00 | 1,733,500.00 |
| 九、雑収入 | 2,200,000.00 | 1,100,000.00 | 1,733,500.00 |
| 〇、町 債 | 10,000,000.00 | 3,333,500.00 | 1,733,500.00 |
| 歳入合計 | 29,211,000.00 | 29,211,000.00 | 1,733,500.00 |
| 一、議会費 | 2,000,000.00 | 2,000,000.00 | 1,733,500.00 |
| 二、役場費 | 2,500,000.00 | 2,500,000.00 | 1,733,500.00 |
| 三、消防費 | 3,000,000.00 | 3,000,000.00 | 1,733,500.00 |
| 四、土木費 | 5,000,000.00 | 5,000,000.00 | 1,733,500.00 |
| 五、教育費 | 3,000,000.00 | 3,000,000.00 | 1,733,500.00 |
| 六、社会及労働 | 3,000,000.00 | 3,000,000.00 | 1,733,500.00 |
| 七、保健衛生費 | 3,000,000.00 | 3,000,000.00 | 1,733,500.00 |
| 八、産業経済費 | 2,000,000.00 | 2,000,000.00 | 1,733,500.00 |
| 九、財産費 | 3,000,000.00 | 3,000,000.00 | 1,733,500.00 |
| 〇、統計調査費 | 9,000,000.00 | 9,000,000.00 | 1,733,500.00 |
| 一、選挙費 | 2,000,000.00 | 2,000,000.00 | 1,733,500.00 |
| 二、公債費 | 3,000,000.00 | 3,000,000.00 | 1,733,500.00 |
| 三、諸支出金 | 2,000,000.00 | 2,000,000.00 | 1,733,500.00 |
| 四、予備費 | 1,000,000.00 | 1,000,000.00 | 1,733,500.00 |
| 歳出合計 | 29,211,000.00 | 29,211,000.00 | 1,733,500.00 |
| 歳入歳出差引現金なし | | | |

新年度固定資産課税台帳を 一般の縦覧に供します

土地、家屋、償却資産とになっております。本年度の課税の標準となる評価額を、左記の通り自昭和二十八年四月十日一般の縦覧に供します。至昭和二十八年五月一日から、利害関係者(特に縦覧場所)土地、家屋の貸借関係のある方は地代、家賃に影響します。この期間中に縦覧して下さい。期間は、昭和二十八年四月十日から昭和二十八年五月一日まで。縦覧場所は、善通寺町議事室(日曜、祭日、衆、参議員選挙を除く)執行時間中。

一、十五坪以下の新築住宅は固定資産税が減免出来ませんが、各位の御便利と各個人に調べる方法はありません。勿論、閲覧証明等もありません。本年より従前の様に償却の仮決定がなく、本決定の上徴税令書を御手許へ配布することから引、もつぱら

自轉車鑑札の取替は 済ませましたか!!

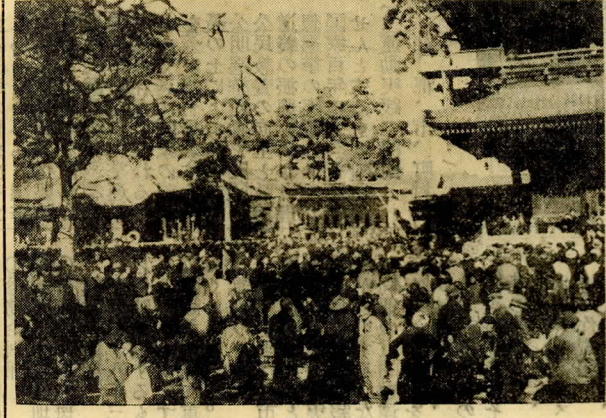
町税条例の改正により三月二十六日より三月三十一日迄区域別に係員が出張して新様式の鑑札と取替を実施致しましたが皆様の御協力により取替完了して下さいます。取替を完了して下さい。

ワンワン制度

郵便物の名称としては大変便利なワンワン郵便物。郵便物の名称としては大変便利なワンワン郵便物。郵便物の名称としては大変便利なワンワン郵便物。

町民税申告につき

例年の事ながら、本月は昭和二十八年町民税の申告をして戴く時期となつております。この申告は地方税法第三〇三条により、毎年四月三十日迄に、一月一日現在の住所所在地の市町村長に申告しなければならぬ事になっております。この内、給与所得者、居住の用にしているものはその固定資産税を軽減することが出来ます。申告して下さいます。詳細は町財務係まで。



雑踏する大会陽物コンクール

短信

たずね人
初詣り神に運命預けて来
父と子の今日は今日ある炭をつぐ
福と云う文字も見飽いた宝くじ
応場を構えてみてはいいや
初孫を抱いて使ひのひまがいり
雛の酒女二人の酔かひまがいり
行かないなら重いな
三月二十四日伏見病院
つをもちあずり、乃木
神社のところにまでまいり
ましてあつて居りました
たところへ八十九の少年
の人が自転車で通りすぎ
ました。あつたが、あつた
「おばあさんどこへ行く
とおたねさんいまして
伏見まで行くが金をも
つていないので歩いてい
ますと話しますと「病院
までは中々……わしは
いかへ行くのだからまだ
はいから自転車のせ
て下されやう」とい
下されやうの時のうれ
しさなれど方角がちが
ら「なんざな時はおた
いだえんりすな」と申
して下さりましたので

川柳

千代 実
九 太
雁 来
加 子
龍 紅
千 子
房 子
愛 子
委 子
清 子
浪 子

故町長のおもい出

明治四十年九月郡会議
員を振出しに政界に乗り
出、本年一月現職の町
長としてこの世を去るま
での、遠山翁の政治的生
活において、金儲けの機
会は幾度もあつたであ
つた。本当に永いもので
あつた。三年の空白を除
き、連続四二年の間、
郡会に県会に町会に何
かの議員に選出されて、
地方自治のためにつく
られた功績は大きかつた。
世に住むこと三十年、
住むに甲斐ある世を知つ
た遠山翁は、まず産業の
開発に着目した。明治三
十七年日露の戦端が開
た時、翁は同志と協同し
て、当時大字稲木の北部
に、遠山翁は仏教の熱心な
信者であつた。この信
仰は、昨年九月病床に横
たわるとなつて、以来
ますますその光を加へた
かと思はれる。一月十日
出陣軍人遺族援護を企
てたが、この副業が発達
して、今日に至る所、農
色沢、その記憶の明瞭さ

月刊香川購読のすゝめ
香川県広報課で発行し
ている、県民の弘報紙
「月刊香川」も五十号を
かぞへることになりました
が、本年は第八回国民
体育大会の開催もあり
その解説や周知の事、
町村の各種周知の事、
などをスポーツの形と
して掲載多大の関心を呼
んでおります。なを又、
新年度(四月)からはそ
の内容にも再検討を加へ
読みやすくわかり易く
主眼として編集される
ことになつておりますので、
多数購読申込みを待つて
下さいます。(毎月一冊発行
定二十円)

統計の善通寺
統計は必要であること云々
然し乍ら其の重要さと有
効な利用の法を案外認識
して居る人は少い。心算
する人にとつては統計は最
早過去の単なる記録でな
くして管理に或は各種の
施策に不可欠の役割を果
して居ると云う事に深い
關心を寄せて居るであら
う。此処に統計から見た
本町の生息に就て述べ
られ程。正直な申告がど
れ程プラスなかと云う
事に一人でも多く興味を
持つて呉れ、ば望外の喜
びである。

町には大体二万二千の
人口がある、これには當
内の保安隊は入つて居
ない。男一、二七九人女
一、二四一人。最高年
令は女の九三才男の九〇
才。六〇才以上になると
男女共約一割になり、女
が六九人程多い、五才
以下の幼児では女が二
少ない、結局女子が長寿
らしい事になる、余命表
から見ると六〇才で一
二、八三、九〇才で二、五
六であるから本町ではど
うであるか。

人生の転機にあると云
はれる四十才の人にもう
二五年三七才か生きられ
ないかと云つたらどんな
えぬ程であつたらんか。四
十五才位迄は相當居るが
それからは齒の抜けたよ
うに寂しくなつて行く。
お互いに周囲を振りかえ
つてみて小学校からの友
達が果して何人元気で居
るだろうか。

生れるのはやはり一
月が倍多い。六月が少
男が六三七人、女が六七
四人である。然し秋生れ
た人が割合に長生きして
居るは注目して居る。
才以上の人が六九人居
るが、敬意を表すべきで
その時翁は静かにお念仏
を唱へて居た。それから
四日目に、眠る如くに他
界したのである。

春秋に指を折りつくし
て白頭になり、一生を回
顧して、閑歴の波動を順
変寂しい事であらうから
次に点検した時、純客観
敬老の美風は町の特質と
して決してマイナスに
はならないであらう。
出来る人は幸福である。
而して翁は、その幸福な
人々の一人であつた。
一九五三、一、三〇
松本